

## これまでに心臓カテーテル検査を受けた患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床工学室では「右心カテーテル検査におけるRA採血とPA採血の違いがFick法心拍出量に与える影響—臨床工学技士の視点から—」という研究を行っております。この研究は、心臓カテーテル検査（右心カテーテル検査）で行う採血について、採血する場所の違いによって心臓の血液を送り出す力（心拍出量）の計算結果に差が出るかどうかを調べることを主な目的としています。そのため、過去に心臓カテーテル検査（右心カテーテル検査）を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、心不全や肺高血圧症などの診断を受けた方で、西暦2021年4月1日から西暦2025年7月30日の間に循環器内科で右心カテーテル検査を受けた方です。

- 利用させていただく情報：血液ガス（酸素飽和度（動脈血酸素飽和度、右房血酸素飽和度、肺動脈血酸素飽和度））

- 利用させていただく診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、基礎疾患（心不全、肺高血圧症など）、血行動態データ（右房圧、肺動脈圧、肺動脈楔入圧など）、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、検査時の体格情報（身長・体重）、その他、心拍出量や肺血管抵抗を計算するために必要な診療データ

- 収集期間：西暦2021年4月1日から西暦2025年7月30日

- 試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科教授（研究責任者：順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科教授 磯田 菊生）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- 研究実施期間：研究実施許可日～西暦2026年7月

- 利用又は提供を開始する予定日：西暦2026年1月

3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究

成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、研究費は発生せず実施しております。外部の企業等からの資金提供も受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属練馬病院 (研究責任者：循環器内科教授 磯田 菊生)

<既存試料・情報のみを収集し提供する機関>

該当なし

<研究協力機関>

該当なし

<委託機関>

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属練馬病院

連絡先： 03 - 5923 - 3111

担当者の所属・氏名：循環器内科 教授 磯田菊生